

令和元年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和2年3月6日

学校法人 池田学園 五ノ神幼稚園

1、本園の教育目標

- 健康な体を作る
- 意欲と思いやりの心を育てる
- 挨拶をする

2、本年度重点的に取り組む目標・計画

- 年少 集団生活のルールを知り、楽しく過ごす
- 年中 トラブルの時は相手の気持ちを尊重し、仲直りの方法を考える
- 年長 相手の気持ちを考えて行動できるようになる

3、評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	担任との信頼関係を築き、期待感をもって登園できるようになる	A	保育者が肯定的な言葉を使うことで、友だちのいい所が認められるようになった
2	困ったことがあったら先生や友だちに伝える	A	自分たちでトラブルを解決できるように、保育者も仲介してきた
3	集団遊びをたくさん取り入れ、友だちとの信頼関係を築く	A	友だちを認めたり、励ましたり、よい関係が築けるように、子どもたちも保育者も言葉に気を付けてきた

評価 (A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果がなかった)

4、総合的な評価結果

評価	理由
A	一人一人の園児が目的を持ち、工夫して遊ぶ中で友だちの輪が広がり、異年齢とのかかわりもたくさんできて、意欲的で思いやりのある幼稚園生活が送れている

評価 (A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果がなかった)

5、今後取り組む課題 令和2年度に向けて

	課題	具体的な取り組み方法
1	引き続き良好な人間関係を築いていく	遊びの中で友だちとの関係を深める
2	自分の意見や考えを友だちや保育者に伝える	自分から遊びの提案をしたり、友だちを誘ったりできるように援助する
3	トラブルを言葉を使って解決できるように援助する	友だちとの考えの違いを話し合いで解決できる知恵を養う

6、学校関係者評価委員会の評価

膨大な資料の中から大変コンパクトな形で要点を出し、幼稚園の教育目標から今後の取り組み課題まで、わかりやすく表していただきました。

保育者が園児たちを上から目線ではなく、一人の人間として扱っている様子を強く感じました。

「評価項目の達成、その取り組み状況」「総合的な評価結果」「これからの取り組む課題」などなど、先生（保育者）の熱くも穏やかなご指導の形、十分に伝わって来て、園児たちを安心してお任せできる幼稚園と、改めてうれしく再認識いたしました。

頭が下がります。

2020/3/10